

行政事務

企画調整部
地域振興課

わたしを表すキーワード

keyword 01

#ラーメン

県内各地の美味しいラーメンを食べ歩いています。特に私の地元である白河市の名物、白河ラーメンが大好きです。

keyword 02

#水族館

アクアマリンふくしまの年間パスポートを取得し、生き物のかわいい姿に癒やされています。日本中の水族館を巡ることが目標です。

keyword 03

#地域活性化

keyword 04

#地元愛

keyword 05

#スポーツ観戦

5

私は

福島の人にあたにかさ

が好き!



活気あふれる福島を将来につなぐ！

地域振興課では、過疎・中山間地域の振興・活性化に向けた事業を行っています。その中でも私は、県内外の大学生が過疎・中山間地域の住民の方と協働し、地域活性化に向けて取り組む事業を担当しています。大学生を受け入れてくれる集落は高齢の方が多いのですが、地域の方から「この事業が地域のことを考えるきっかけとなった」というお話を聞いたときにやりがいを感じました。

県職員を目指した理由

大学生のときに「震災を経験した福島だからこそできることは何か」という福島県職員による講話を聴いて、福島ならではの魅力の発掘や発信に携わりたいと考えました。福島の「今」に向き合い、そこに秘められた魅力を発掘することを通して、地元である福島県に貢献したいと思志望しました。



好きなこと

を、福島のチカラに。

とある一日のスケジュール

8:30	メールチェック 文書の回覧	13:00	メールチェック
9:30	問い合わせへの回答	13:30	打ち合わせ
10:30	打ち合わせ資料の準備	15:00	打ち合わせ報告書の作成
12:00	昼休み	16:00	大学生の活動報告会に向けた資料作成
		17:15	終業

私の仕事の覚え方

業務を進める中で、分からないことや判断に困ったことはそのままにせず、すぐに先輩職員に質問・相談するようにしています。先輩職員や上司から教わったことや、ミスをしてしまったことは、メモに残すことで、一度失敗したことは繰り返さないよう、また効率的に取り組むことができるように工夫をしながら、仕事を覚えています。



福島県職員として、実現したいこと・目標としていること



現場に足を運び、県民の方々と直接お会いしてお話を伺うことで、県民の皆さんの想いを形にできる職員になることが目標です。少しでも県民の皆さん、そして福島県の役に立つために自ら考え積極的に行動できる職員になれるよう、様々な経験を積んでいきたいです。

(令和5年3月現在)